



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信

10

2008-09

2009年4月号
発行/2009年4月1日
COPY FOR MEMBERS

雑誌月間



柔にして剛

Rotary inherited the growing spirit of tolerance and the "I WILL" spirit of Chicago, the incorporeal hereditaments of many generations.

ロータリーは幾世代にわたる無形の世襲財産ともいうべき寛容という生成不滅の精神と、「やろう」というシカゴ魂とを承け継いできた。

(佐藤千壽「ポール・ハリスの言葉」より)



「雑誌月間」リソースの充実で“Make Dreams Real”を

2008—09年度

第2790地区ガバナー 崎山 征雄

雑誌月間は多くのロータリアンのウインドー、「ザ・ロータリアン」「ロータリーの友」
など世界31の地域雑誌を通じたロータリーの情報普及月間です

国際ロータリー初代事務総長チェスリー・ペリー氏によって1911年1月25日に創刊された「ザ・ナショナル・ロータリアン」を記念して当初1月25日を含む1週間を雑誌週間としていたものが始まりで、1983—84年度から4月が雑誌月間と指定されました。

現在、国際ロータリーは非常に広範囲な独自のコミュニケーション・ネットワークをもち、「The Rotarian」は年間50万部発行され、日本の「ロータリーの友」は約13万部、世界31の地域雑誌が23カ国で約80万部弱発行されています。

雑誌月間はその「ロータリーの友」を読みましようとか広く社会に広報しましょうという事を強調する月間ですが、率直に今、いい年をした我々としては、「ロータリーの友を読め」とか、「ロータリー情報をもっと勉強しろ」とか言われると、子供の頃、両親から勉強しろ勉強しろと言われた嫌な記憶がよみがえり、一国一城の主であるロータリーメンバーとしては、自分自身の仕事をきちんとやり、余暇の時間の一部を使って出来るという気持ちからロータリークラブに入ったのであって、それでも多大な時間を使い、「ちゃんとロータリーやってるじゃないか」、「寄付もしてるじゃないか」、「親睦の飲み会にもこまめに出席してるじ

ゃないか」、「そんなの読んだから奉仕活動やるとか、やらないとか言うのは、それこそ可笑しいのじゃないのか？」と言う皆様が目に浮かびます。全くそのとおりです。しかし今、皆様に期待されている事は、メンバー一人一人の方々の経済的、社会的な影響下にある方々が一人100人以上はいると考えるならば、日本の10万人のメンバーは1000万人社会のリーダーであるという事。世界の120万人は12000万人のリーダーであるという事を自覚するなら、社会のリーダーとしての条件の一つとして、一般の人が知らない情報を持ち、あらゆる手段を講じて、正確な情報を迅速に得ることは必要不可欠です。それはロータリー社会においても同じことです。そこで「ロータリーの友」を始めとする「雑誌とWEB」を通してその情報を広く得ることにより、自分の地域を含む多くの地域のロータリー活動状況を理解する事が、新入会員にとっては倫理的に目の覚めるような素晴らしい教材となり、ベテランのロータリアンにとっても、これこそ、「日本人の和の心、それを支える武士道精神」を思い出させ、自分たちがなぜロータリアンかを思い出させ、ロータリーの絶対価値「親睦」に「奉仕」に大きな光をあてましょう。

雑誌月間によせて

ロータリーの世界をお楽しみください



ロータリーの友編集長
二神 典子

『ロータリーの友』は、日本中のロータリアンを結ぶ雑誌として、毎月、発行しています。「ロータリー・アット・ワーク」や「地区のたより」の記事を見て、ほかのクラブや地区の特色ある活動の様子を知ることができますと思います。

一般の雑誌ならば、読んで、感動して、それだけで十分なのでしょうが、『ロータリーの友』はそれだけでは十分と言えません。それらの活動を、自分たちのクラブの状況や活動に重ね合わせ、これからの活動に生かして初めて、『ロータリーの友』が生きてくるのだと思います。

世界200以上の国と地域にロータリークラブがありますが、日々の活動の中では、それを実感することは難しいかもしれません。国際大会に参加したり、WCS（世界社会奉仕）で現地に出かけたり、姉妹クラブとの交流をしたり、交換学生を受け入れたりする中で、ロータリーが国際的な組織であることを体感される方もいらっしゃると思いますが、仕事やその他で多忙を極めているロータリアンにとっては、そのような時間を取れない場合も少なくないと思います。

『ロータリーの友』の中にある海外のロータリアンたちの活動や国際大会の様子を読んで、世界中に仲間がいることを実感してください。『ロータリーの友』は、日本のロータリアンを世界へと結ぶ窓でもあるのです。

さらに、ほかのクラブからすばらしい情報を受け取ったお返しに『ロータリーの友』に投稿して、情報を発信してみてください。今度は、それを参考にして、クラブの活動を実施されるクラブが出てくると思います。そして、その記事を『ロータリーの友』に……。こういった情報の循環、共有が、ロータリーの明日を開いていくことになると思います。

『ロータリーの友』は、ロータリアンの皆さまがつくる、皆さまのための雑誌です。十分にご活用いただければ幸いです。

情報の宝庫・「ロータリーの友」を活用しよう



ロータリーの友地区委員
中野 尚宏

4月は、ロータリーの特別月間としてRIの指定する雑誌月間にあたります。

クラブではこの月間中に、雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。「2007年版ロータリー情報マニュアル P154」に、よれば、「雑誌委員会は、ロータリアン誌または公式地域雑誌（ロータリーの友が該当）に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブ例会で毎月の雑誌の簡単な紹介をし、新会員教育雑誌活用を奨励し、非ロータリアンの講演者、図書館、病院、学校等に雑誌を寄稿し、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員及びロータリアン以外の人々に役立てるものとする」と示されています。

発行部数は、約104,000部（地区購読数3,098部）とザ・ロータリアン誌49万部に次ぐ世界第2位を誇っています。ロータリアンにとって身近にある教科書です。RIの指定記事のほかに、各地区それぞれのクラブニュース、投稿記事が満載されています。会員にとっては、豊かな情報の収集源として、クラブは、プロジェクト立案等のアイデアを手にすることができます。

また、ロータリーの友誌のほかにホームページ「ロータリージャパン・www.rotary.or.jp」も是非ご利用下さい。国際問題からクラブ、会員に関するニュースまで、豊富な情報が詰まっており、テレビや新聞以外から世界の情報を的確に把握するうえで、ロータリージャパンは格好の媒体です。特に「ロータリーニュース」欄では、各クラブの活動や海外のロータリーの活動など、「友」誌に掲載予定記事の中から、必要と思われるものを先駆けて紹介しています。

「友」誌の縦組みページには、「言いたい聞きたい」「友愛の広場」「ロータリー・アット・ワーク」といった、会員のための投稿ページがあります。

また、会員からの「友」誌やその他刊行物について、改善すべき点などのご意見を広く求めています。クラブアピールにチャレンジして下さい。



第32回 RYLA セミナー 増上寺にて 『生きる』をテーマに！！

新世代委員会 RYLA 委員長 金子 研一

当2790地区の RYLA セミナーも32回となり115名の参加で無事終了いたしました。前年度31回は外房の荒波の見える船橋市立一ノ宮少年自然の家、その以前の30回は県立東金青年の家、29回は県立水郷小見川少年自然の家……。この長きに渡り、当地区では毎年2月に青少年センターにご協力いただき、地元ロータリークラブ推薦を受け16歳から30歳までの男女が、青少年とロータリアンや地区外、国際色豊かな交流も体験できるセミナーで、ここ数十年は夜間ウォークラリーを教材に青少年の為の研修を執行してまいりました。多くの諸先輩達の努力と友情で成功を収めておりました RYLA ですが、近年の深夜の交通事情や財務的な諸事情により、新しい試みとして今年度は教材を変更させていただきました。

今年度は、東京の芝にある徳川家菩提寺である[増上寺]にて『生きる』をテーマに啓発セミナーを実施いたしました。

最近、テレビ・新聞等で毎日のようにニュースで取り上げられている「いじめ、自殺、殺人」などが非常に多い現代社会で生きる青少年たちに『生きる』をテーマに、仏の心から共に生きる事をロータリアンと共に悩み・考え・心に刻みました。

この学びを基に各地域で核（リーダー）となって頂き、地域社会で少しでも役立つ事を願っております。また、各 RC での参加者の報告もお願いいたしており、是非、プログラムの一つに加えて頂ければ幸いです。

尚、今回、増上寺のご住職様はじめ、2820地区元 WCS 地区委員長で特別講師の山崎様、当地区新世代委員長の河合様には、青少年の心に沁みる講演ありがとうございました。今後の皆様方のご多幸とご活躍をお祈りいたしております。



時程：1日目 2月7日(土)

時 間	内 容
7:00	増上寺集合
9:30	登録開始
10:00~	開講式
	・点鐘
	・ソング(国歌斉唱、奉仕の理想)
	・開会挨拶
	・来賓紹介
	・地区委員・実行委員紹介
10:45~11:30	道場心得
	行道(ぎょうどう)…移動
11:40~12:10	中食(ちゅうじき)…昼食
12:10~12:40	部屋割り・着替え
12:40~13:20	写経
13:20~14:10	特別講演
14:10~14:20	小休止
14:20~15:10	法話(テーマ『生きる』)
15:10~16:40	ディスカッション
16:40~16:50	行道(ぎょうどう)…移動
16:50~17:10	夕勤行指導
17:10~17:40	夕勤行(ゆうごんぎょう)
17:40~17:55	行道(ぎょうどう)…移動
17:55~18:50	非時食(ひじじき)…夕食
	小休止
18:50~19:05	集合・行道
19:05~20:15	雅楽鑑賞
20:15~20:30	行道(ぎょうどう)…移動
20:30~22:30	就寝準備・消灯



行動(行動)…廊下を歩く時には手を合わせ、念仏を唱えながら歩きます



写経を行う前に全員揃って念仏を唱えます。「南無阿彌陀仏」を4・4・2回唱えます。これを「同唱十念」と言います。



静粛に写経中です。



青少年・ロータリアンまた男女の混ざったグループ毎に「生きる」についてディスカッションを行いました。

時程：2日目 2月8日(日)

時 間	内 容
5:00	覚醒
5:35	集合
5:40~5:50	行道(ぎょうどう)…移動
5:50~6:00	朝勤行指導
6:00~6:40	朝勤行(あさごんぎょう)
6:40~7:10	清掃・作務(さむ)
7:15	集合
7:20~7:50	小食(しょうじき)…朝食
7:50~8:20	荷物整理・着替え
8:20~8:35	荷物移動
8:35	集合
8:35~8:50	行道(ぎょうどう)…移動
8:50~9:10	献灯式・作法説明
9:10~10:20	献灯式(けんとうしき)
10:20~10:45	講堂に移動後、小休止
10:45~11:30	基調講演
11:30~12:15	参加青少年の声
12:15~12:45	閉講式
	・点鐘
	・来賓紹介
	・アワード授与
	・来賓挨拶
	・閉会の言葉
	・点鐘
	・記念撮影(全体・ユニットごと)
・解散	



30~40分、正座をして僧侶の方々と共に念仏を唱えます。



早朝の寒い中、心を込めて境内及び門の外を清掃します。



「生きる」についてディスカッションした事、また1泊2日のセミナーを体験しての感想を舞台上で発表します。



第21回全国ローターアクト研修会に参加して

地区ローターアクト代表 三代川昌弘

(習志野中央ローターアクトクラブ)

2月21日、22日の2日間の日程で、長崎で行われた第21回全国ローターアクト研修会に参加してきました。

当地区からは、ロータリーを代表して名取地区ローターアクト委員長、ローターアクトからは、パスト地区代表も含め、総勢22名が参加しました。

研修会のテーマは「E」ということで、Evolution「進化」、Ecology「環境問題」、Emotion「感動」、Enjoy「楽しみ」、Eternal「永遠」をという5つの「E」の意味を込めた研修会を目指し、国際ロータリー第2740地区ローターアクト（佐賀、長崎）がホスト地区となり、開催されました。



今回のローターアクト研修会では、環境問題を中心とした研修を行うとともに、全国のローターアクターが環境問題に取り組むことを宣言するなど、環境問題を中心とした企画が多く盛り込まれていました。

来賓として参加された長崎市長の言葉ですが、今年は安政の開港150周年にあたり、幕末の話題も多くあります。特にこの長崎は、幕末、多くの志士達が「長崎遊学」をしていた地である。つまり、多くの志ある若者達が学び、各地に帰り、その知識、経験を活かすため、集った土地であると。

我々ローターアクターも、それぞれの土地で感じていること、考えていること、困っていること、たくさんありますが、このような研修会の機会をいただき、多くのローターアクターと集い、意見交換を行いながら、更なるローターアクトの発展のための一助となる研修会であったと思います。



最後になりますが、日本全国から、千名を超えるローターアクターが参加する、このような研修会が21回にも渡り開催できる事を、日本全国のロータリーの皆様に感謝するとともに、全国のローターアクターが、それぞれ熱い想いを持って、ローターアクト活動に取り組んでいる事を感じることのできる、盛大な大会であったことを報告いたします。

また来年度は、国際ロータリー第2760地区ローターアクト（愛知）をホストとし、名古屋で開催される第22回全国ローターアクト研修会についても、当地区ローターアクターに多数参加いただき、今後のローターアクト活動に役立てていただければと思います。



イギリスでの留学を終えて

2007-08年ロータリー国際親善奨学生 田中みわ子

リーズ大学（イギリス）留学

（第2790地区 習志野ロータリークラブ 第1040地区 Rotary Club of Aireborough）

2007年8月から2008年9月の1年間、イギリスのリーズという街にロータリー国際親善奨学生として留学してまいりました。豊かな自然と沢山の羊に恵まれたヨークシャー地方にあって、リーズは、19世紀ごろまでは羊毛や綿の織物産業で栄えた街だったようです。現在のリーズは、産業と学生の街として、特に、ショッピングの街として知られています。

私の目からみたリーズは、様々な国籍や文化的背景をもつ人々の多い、非常に国際的、多文化的な都市でした。特に、留学生や労働者の多い大学周辺と街の中心は、見た目では誰がイギリス人なのか、じっさい見分けがつかないほどでした。イギリス自体が、移民の多い国という背景もあると思いますが、街と大学と大学の寮を往復する生活では、特にそのように感じられました。同じキッチンを共有する寮の仲間は、中国人、韓国人、台湾人、ヨルダン人でした。大学のクラスメイトも、インドネシア、日本、ザンビア、ジンバブエ、ベルギーと、留学生が大半を占めており、リーズでの学生生活は、まさに多様な文化に触れる機会となりました。

大学での私の専攻は、障害学という比較的新しい学問分野です。リーズ大学には障害学センターがあり、イギリスにおける障害学発祥の場として、障害学研究の拠点のひとつとなっています。私はこのセンターの研究生として留学し、大学院の授業にも参加しながら、イギリスの芸術実践であるディスアビリティ・アートについて学びました。

一年間という短い留学期間に、様々なイギリスの文化的体験をすることができたのは、ひとえにロータリーの奨学生だったからだと思います。ロータリアンの方々、とくにカウンセラーロバート・マーフィールド（Robert Mirfield）氏とパトリア（Patricia）夫人は、クラブの例会の他にも、イベントやホームパーティなどにもお声をかけてくださったり、観光地に連れ出してくださったりして、私は本当にお世話になりっぱなしでした。イギリスの伝統的なスポーツであるクリケット観戦やボウルズへの参加、家畜市場の競りの様子など、さまざまなイギリスの「風景」が今も思い出されます。

こうした日々の生活のなかで、私が最も強く感じたことは、リーズの人々の多文化を受け入れる「寛容さ」と伝統を重んじる「ヨークシャーマン気質、精神」でした。私のカウンセラーを筆頭に、私が出会ったヨークシャーマンは、一見生真面目そうに見えるのと、ヨークシャーアクセントと呼ばれる独特の方言で話すために全く言葉がわからず、はじめは近づきがたく感じるのですが、他人種、多国籍文化からくる寛容さと温かさをもっていました。その背景には、ヨークシャー地方で培われる気質や、伝統を大切にしている心があること、そしていつもユーモアを忘れない精神があることを、私に教えてくれたように思います。

今、振り返ってみますと、季節を一巡りした一年間は、やっと生活に慣れてきた頃には帰国しなければならないほど、本当にあっという間だったようにも感じられます。自分ひとりの力ではどうにもできなかったことを多くの人に支えていただき、ロータリーの奨学生として充実した留学期間を送ることができて心から有難く思っております。この1年間の経験を、今後の研究や文化交流に役立てていきたいと思っております。また、何らかのかたちでご恩返しすることが私の役目だと考えております。最後になりましたが、大変お世話いただいたカウンセラーの田村清人様、大倉崇様、堀川麗子様はじめロータリー財団と習志野ロータリークラブの皆様、会長の白鳥理一郎様、本当にありがとうございました。改めて深く感謝申し上げます。

公式訪問報告

公式訪問日程順に掲載してあります。

2008年7月15日
(第2分区)

鎌ヶ谷RC

船橋南RC

船橋みなとRC

会長 渋谷 重大
幹事 大澤 茂
会長 石井 博
幹事 田中 一邦
会長 越田 光子
幹事 丹羽 哲夫

船橋市内の三井ガーデンホテル船橋ららぽーとにて開催。当日は鎌ヶ谷RCがホストとなり、船橋南RC、船橋みなとRC、の3クラブ合同開催となりました。

例会前に崎山ガバナー、宮本幹事長、清松ガバナー補佐、および役員と会長幹事の懇談会が行われ、各クラブへは崎山ガバナーの質問と確認が行われ、後半には各会長との意見交換が行われ有意義な会議でした。

合同クラブ協議会では崎山ガバナーより改めて、RIと地区の基本方針の説明がなされるとともに、各クラブからは代表意見の発表がなされ活発な例会となりました。

緊張で始った公式訪問でしたが、この後の懇親会では、連帯と友情を実感する和やかな一時となり、ロータリーを充分満喫した一日となりました。

会長 渋谷 重大



2008年7月29日
(第2分区)

船橋RC

船橋西RC

船橋東RC

会長 山田 聡
幹事 浜本 俊宏
会長 松本 俊健
幹事 高木 健次
会長 佐々木光博
幹事 戸澤 寿史

三井ガーデンホテル船橋ららぽーとにおいて第2分区内3クラブの合同例会として公式訪問が開催されました。

例会に先立ち、各クラブごとに会長、幹事、次年度の会長、幹事との懇談会が行われました。活動計画書をもとに今後の活動のアドバイスを頂き、CLPの導入、それに伴うクラブ細則の改正等具体的なご指導をいただきました。

例会においては、卓話の中で、ロータリークラブを取り巻く世界的な環境の変化、特に日本における会員減少等の問題について、大胆に将来に向けて挑戦するべきとの考えを示され、そのためには地区内のリソースの共有化が必要であると強調されました。

本年度、李東建(D.K.Lee) RI会長のテーマ「Make Dreams Real」(夢をかたちに) に対しては世界中の子供たちへの救済のプログラムに光を当てて推進していただきたいとのお願いをいただきました。

個々のロータリアンの行動に武士道精神を原点に据えてという提言をいただき心新たに聴くことができました。

例会終了後は、懇親会が開かれ、3クラブの会員共々友情を深める公式訪問が和やかなうちに終了いたしました。

会長 山田 聡



2008年8月26日
(第10分区)

柏RC

柏西RC

柏南RC

会長 風澤 俊夫
幹事 中山 浩一
会長 嶋田 英明
幹事 神林 聖光
会長 田中 駿平
幹事 中島 恵里

崎山征雄ガバナーを公式訪問としてお迎えし、柏・柏西・柏南RC合同の例会を開催いたしました。

午前中は、ガバナーとの懇談を3クラブ合同で行いました。

主題は李東建RI会長のテーマ「夢をかたちに」について、いろいろ話が出ました。

後半では3クラブ共通の話題、即ち周年事業とクラブ細則CLP対応との話に集中しました。

周年事業については柏RCが50周年ですが、柏西RCは35年、柏南RCは30年の周年になります。その際、ガバナーから「柏RCが50周年なら、その記念に会員も50人になるようにしたら如何でしょうか」との提案もありました。

柏西RCでは7月からクラブ細則をCLPに合わせています。

柏・柏南RCは今年度に研究し次年度には対応できます。

ガバナーからは「それぞれのクラブの特色を出し、CLPには柔軟に対応してください」とのお話がありました。

会長 風澤 俊夫



2008年9月3日
(第6分区)

茂原中央RC

大網RC

会長 香山 次郎
幹事 山口 勝治
会長 吉原 久男
幹事 星野 実

崎山ガバナーと宮本地区幹事長をお迎えして、茂原中央RCにおいて、2クラブ合同の公式訪問が開催されました。

会長・幹事懇談においては、2007年に改定された手続き要覧をよく読むことを指導されました。

合同例会においては、プロジェクターを使い、国際協議会の模様などをスクリーン映像をみながら、最近のロータリー現状を勉強することができました。

ガバナーの卓話を要約します。

現在ロータリーの世界的環境は間違いなく大きく変革、前進しております。われわれも黙って見ているのではなく、大胆に挑戦すべきと考えます。しかし、ロータリーは変化すればよいというものではなく、変えてはいけないものも多くあります。ロータリーの原点に立ち帰って判断し、改革すべきものは改革し、守るべきものは守る姿勢を明確にする必要があります。

ガバナー補佐 進藤 義男



2008年9月4日

(第6分區)

東金RC

横芝RC

東金ビューRC

会長 神定 一雄
幹事 市東 弥寿雄
会長 富 一美
幹事 小林 定雄
会長 野嶋 正宏
幹事 安藤 泰健

東金市エストレホテルを会場として3クラブ合同の公式訪問が開催されました。

会長・幹事懇談の席においては「手続き要覧」を読むことを強調されました。クラブ定款が手続き要覧と合致していなかったり、クラブ細則の見直しなどについて指導を受けました。

合同例会の基調講演においては22項目の重点確認事項を熱く語られ、出席者に感銘を与えました。特に「日本人の和の心、それを支える武道精神」をもって「夢をかたちに」という今年度のテーマの実現につとめていただきたいと論述されました。



崎山征雄ガバナー



東金RC 神定一雄会長



東金ビューRC 野嶋正宏会長



横芝RC 富一美会長

ガバナー補佐 進藤 義男

2008年9月9日

(第6分區)

大原RC

大多喜RC

会長 平野 一隆
幹事 鶴岡 章
会長 菟田 泰介
幹事 諏訪 武士

会長・幹事との懇談会においては、2クラブ共に会員数の減少と、その対策について話し合いました。

大原RCは創立が1962年9月ですから今年度で46年目になります。わずか3年後の1965年2月に子クラブとして大多喜RCを立ち上げました。両者は46年と43年の歴史を有し、パストガバナーを輩出した名門クラブです。現在は会員数が最盛期の半分以下にまで落ち込んでいます。会員の増強については、大変に苦慮しています。近年の産業構造の変化と地域経済の衰退は増強活動の前に大きな壁となっていますが、風穴を開けるべく全員で努力する決意を述べていました。

ガバナーの卓話は、パワーポイント使用して、ロータリーの世界と日本の現状について分かり易く説明して頂きました。出席者はロータリーに対する理解を一段と深めることができました。

ガバナー公式訪問合同例会場において大原RC吉田まさ子さんの新入会員入会式が行われ、崎山ガバナーよりバッジをつけていただきました。

ガバナー補佐 進藤 義男



吉田正子君にガバナーより 推薦者の浅野会員には紹介者

2008年9月11日

(第6分區)

茂原RC

茂原東RC

会長 足立 俊夫
幹事 鎌田 俊郎
会長 今関 義彦
幹事 横山 茂

崎山ガバナーと池田地区幹事をお迎えして、プラザヘイアン茂原を会場として2クラブ合同の公式訪問が開催されました。

ガバナー卓話の冒頭において、「本席にはPGの黒田さんや杉木さんが出席しているので緊張している」と述べられました。

卓話の要点をまとめてみます。地区には83クラブがありますが、私の公式訪問は今日で、44クラブ目になり、ちょうど半分が過ぎたところですが。回ってみて初めて思うことは、毎回新鮮な驚きと、ある意味のショックがあるということです。皆様のお顔が間近に見えて、話で聞くのとは違うという感じがします。

私の公式訪問も残り40クラブ弱ですが、どこにどのような会員がいらっしゃるのか楽しみにしております。

私の考えについては月信の1号に述べてあります。重ねて言いたいのは、環境を大事に、そして日本人の和の心と武道精神をもって、ロータリアンとして一緒に活動しましょう。と感動的な言葉で締め括られました。

ガバナー補佐 進藤 義男



国際大会参加者の皆様へ

日本人親善朝食会のご案内

大会の初日、恒例の「日本人親善朝食会」が開催されます。

お申込・お問合せは、ガバナー事務所まで。

日時 6月21日(日) 7:00~8:30

場所 National Motorcycle Museum

国立自動車博物館

会費 一人 3,300円

地区締切 4月15日(水)



クラブ活動報告

「子どもの死亡率低下奉仕プロジェクト」

茂原中央RC 会長 香山 次郎

2009年1月20日の朝刊に1月10日、自室で首吊り自殺をした、さいたま市の女子中学3年生の記事が出ていました。

学校側では「いじめはなかった」と言い、両親は市教育長に「調査不十分、もう一度しっかり調べてほしい」と申し出をしたとの事です。

地球上の全生命は「より良く生きよう」として「拡大成長」を続けます。生物で自ら生命を絶つということはありません。うつ病だから命を絶つのです。強いストレス社会になってしまった現代では「中学生の25%がうつ病状態」との医療関係者の調査結果があります。

自殺の最大の原因はうつ病にあり、両親や学校や社会の無知無関心から発見できず、早期治療が遅れたところに不幸があります。

子どもは遊び、いじめ、いじめられて育ちます。これをやめさせる事は不可能かつ、本末転倒のはなはだしい愚かな行為であると思います。

茂原中央RCでは、昨年10月から年間3万人を越す自殺者を減らすプロジェクトを始めました。毎週例会日に肉体と精神コントロール技術を高める「瞑想健康法」をロータリアン8名で行っています。うつ病治療の基本は「物の見方考え方の変換」にあります。多くの病院で行う「対処療法」の薬物投与は、一時的に効果はあり有効ですが根本治療法にはなりません。

「瞑想健康法」の実行できるインストラクターを育成し、その人がさらに次々と育成できるシステムを作っています。

うつ病治療にはマンツーマンで根気よく継続しなければならず、従って多くのインストラクター育成が必要になるのです。

可能な限り多くのクラブのロータリアンが「瞑想健康法」を活用して、一人でも多くのうつ病者を回復させ、自殺から救ってあげることが大きな社会奉仕になると思います。

皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

文庫通信 (258号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報として

- ◎「他人の金で奉仕をするという虚構」 佐藤千壽 PG遺稿 2009 8p (D.2790月信)
- ◎「ロータリーを見直そう」 千 玄室 2008 8p (D.2650地区大会)
- ◎「識字力あれど識智力のない日本」 佐藤千壽・深川純

— [2008] 18p (D.2680地区大会)

- ◎「決議23-34その存続の危機」 田中 毅 2008 12p (D.2710 M報告書)
- ◎「ロータリー理解推進月間にあたって」 戸田 孝 2009 1p (D.2660月信)
- ◎「ロータリー理解推進月間 (ロータリーの広報を考える)」 塚原房樹 2009 2p (D.2510月信)
- ◎「ロータリー理解推進月間」 足立功一 2009 12p (D.2500月信)
- ◎「ロータリー理解推進月間によせて」 三軒久義 2009 1p (D.2640月信)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

ロータリー文庫
〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

愛のメリークリスマス

野田RC 雑誌会報委員長 宇佐見義夫
 野田東RC 雑誌広報委員長 吉澤 太郎
 野田セントラルRC 雑誌会報委員長 岡田 茂

08年12月16日、ひと足早いクリスマス。野田特別支援学校小・中・高の生徒たちと野田市内福祉施設のこぶし園・ひばり・あおい空・あさひ育成園・こだま学園・あすなろ職業指導所・野田市心身障害者福祉作業所・関宿心身障害者福祉作業所等の身障者の子どもたち、隣接の東部保育園の園児たちが県立野田特別支援学校に体育館院が満杯になるほど集まった。



待ちに待ったクリスマス。本物のヘリコプターでサンタが運動場に舞い降りプレゼントを渡すメリークリスマスは、13分区

恒例行事となって久しい。諸般の事情でヘリコプターは飛ばせなくなったが、今年も野田3クラブ合同社会奉仕委員会の肝いりで3会長扮するサンタクロースと会員がキッコーマン(株)・利根コココーラ・ボトリング(株)のご協力を頂き、ドーナツ2000個・鉛筆と消しゴム500個を持ってやってきた。



野田市レクレーション協会・七光台小学校・天空さきがけなど各方面のご協力のアトラクションに参加者みんな手足を躍らせて楽しみプレゼントを抱えて大はしゃぎ。

「来年もまたね」と、たがいに大きく手を振りながら散会。このあと、芽吹学園も訪問プレゼントを配った。

行事予定		太字：クラブ関係
4月		
4日(土)	第1回地区研修委員会 ホテル ザ・マンハッタン 13:30~15:00	
12日(日)	青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~	
22日(水)	成田コスモポリタンRC 創立15周年記念式典 ホテル日航成田 17:20~ 講演会 19:00~ 記念式典 19:50~ 祝賀会	
23日(木)	第8回R財団委員会 ホテルニューオータニ幕張 18:00~	
28日(火)	富里RC 創立25周年記念式典 ラディソンホテル成田 15:30~ 記念式典 16:45~ 祝賀会	
29日(水)	【地区協議会】 A P Aホテル&リゾート東京ベイ幕張 9:00 受付 10:00 点鐘	
5月		
8日(金)	インターアクト委員会 東天紅 12:00~ インターアクト 第42回指導者講習会 東天紅 13:00~	
9日(土)	米山新規奨学生と世話クラブカウンセラーオリエンテーション 千葉駅ビル ペリエ 15:00~19:00	
10日(日)	青少年交換委員会(最終回) 千葉ハーモニープラザホール 11:00~ ローターアクト地区年次大会 三井ガーデンホテル船橋ららぽーと 記念行事 10:00~ 本大会 13:00~	
21日(木)	千葉若潮RC 創立10周年記念式典 ニューオータニ幕張 17:00~	
22日(金)	【テイスティングセミナー&チャリティディナー】 ホテル ザ・マンハッタン 17:00~ 講師 輿水精一氏 (サントリー チーフブレンダー)	
23日(土)	第14回日本青少年交換研究会・第6回全国ROTEX会議 ~24日 国立オリンピック記念青少年総合センター 13:00 開会	
24日(日)	第9回R財団委員会 9:00~ 奨学生選考会 10:00~ 青少年女性会館	

最新の行事予定はホームページをご確認ください



国際ロータリー第2790地区



世界を駆ける日の丸ウイスキーのブレンダーによる

テイステイング・セミナー

と
千葉県産日本酒と音楽を楽しむ

チャリティデーディナー



100年に一度の経済恐慌の中、地区現況アンケート結果が良好なように、第2790地区は増強に奉仕活動に頑張っています。

そこで、今年度の締めくくりに旨い酒と食事で楽しみたいものと、世界的に高名な「ウイスキーブレンダー 輿水精一氏のセミナー」を企画いたしました。そのうん蓄を耳と舌で味わい、千葉県産日本酒も楽しみ、音楽と食事のひと時を過ごして頂きたくご案内申し上げます。

なお、我々はロータリアン。己の楽しみにふけるのではなく、あわせて人道支援チャリティーとさせていただきます。

どうかご家族・ご友人をお誘いいただき、ご参加をお願いいたします。



2008-09年度 ガバナー 崎山 征雄



国連UNHCR協会とは？

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の難民支援活動のため、日本における民間からの公式支援窓口として2000年10月に設立された特定非営利活動法人です。



日時：2009年5月22日（金） 17:00～
場所：ホテル ザ・マンハッタン
講師：輿水精一氏（サントリーチーフブレンダー）
費：12,000円

■お申し込み・お問い合わせ

国際ロータリー第2790地区 ガバナー事務所
TEL047-477-2401 FAX047-477-2407

●お申し込みは クラブ毎にてお願いいたします



寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



青山 俊
(木更津東RC)



浅野 文夫
(木更津東RC)



地曳 洋治
(木更津東RC)



福島 高治
(木更津東RC)



神崎 誠
(成田RC)



石井 哲也
(銚子東RC)



永井 功司
(館山RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



崎山 征雄
(習志野中央RC)
9回目



金子 研一
(船橋東RC)
8回目



大倉 崇
(市原中央RC)
6回目



鈴木 子郎
(柏西RC)
4回目、5回目



有島 敏夫
(木更津東RC)
4回目



山田 修平
(木更津東RC)
4回目



平澤 規雄
(習志野中央RC)
4回目



宮野 順功
(市原中央RC)
3回目



小安 良夫
(市原中央RC)
3回目



三枝 巖
(茂原RC)
3回目



吉野 昭一
(茂原RC)
3回目



吉成 庸子
(四街道RC)
3回目



坂本 良典
(習志野中央RC)
3回目



石井 昭
(市原中央RC)
2回目



宇津木三雄
(市原中央RC)
2回目



鈴木 克己
(木更津東RC)
2回目



鈴木 正毅
(木更津東RC)
2回目



内田 稔
(木更津東RC)
2回目



大隅 義一
(木更津東RC)
2回目



太田 一哉
(木更津東RC)
2回目



松清 央
(木更津東RC)
2回目



足立 俊夫
(茂原RC)
2回目



鎌田 俊郎
(茂原RC)
2回目



堀川 俊
(茂原RC)
2回目



近藤 博貴
(成田RC)
1回目



伊藤 祐法
(木更津東RC)
1回目



遠藤 英一
(成田RC)
1回目



鈴木 悦朗
(松戸北RC)
1回目



佐藤 正之
(松戸北RC)
1回目



寺川 忠男
(松戸北RC)
1回目



石川 光則
(館山RC)
1回目



小原 貞雄
(館山RC)
1回目



岡嶋 千暁
(館山RC)
1回目



佐藤 興二
(館山RC)
1回目



鈴木 是任
(館山RC)
1回目



岡 武
(茂原中央RC)
1回目

恒久基金（ベネファクター）



平野 秀和
(木更津東RC)
1回目



嶋田 英明
(柏西RC)
1回目

米山記念奨学会寄付

米山功労者



坂本 良典
(習志野中央RC)
8回目



梶山 克己
(木更津東RC)
5回目



吉成 庸子
(四街道RC)
5回目



大隅 義一
(木更津東RC)
4回目



角井 一夫
(木更津東RC)
4回目



日暮 俊久
(成田RC)
3回目



清水 俊雄
(茂原RC)
2回目



丸 裕子
(館山RC)
2回目



清水 晴好
(習志野中央RC)
2回目



白井 秋夫
(木更津東RC)
1回目



真板 益夫
(木更津東RC)
1回目



文倉 秀正
(茂原RC)
1回目



新沢 敏夫
(茂原RC)
1回目



佐々木勝彦
(茂原RC)
1回目



秋葉 博行
(成田RC)
1回目



三代川文史朗
(習志野中央RC)
1回目

新ロータリアン（敬称略）



井上 清
(柏西RC)
商業銀行
12月26日入会



伊藤 和夫
(千葉南RC)
一般貨物自動車運送業
1月23日入会



小林 仁
(市川シビック)
臨床検査
2月2日入会



代田賢太郎
(館山RC)
化粧品
2月4日入会



沢田 克洋
(成田コスモポリタン)
漬物製造
2月4日入会



内藤八洲夫
(四街道RC)
倉庫業
2月4日入会



杉浦 章浩
(松戸RC)
ホテル・リゾート及びレストラン
2月4日入会



中田智次郎
(松戸RC)
環境衛生ビル清掃
2月4日入会



中島 志郎
(千葉港RC)
レストラン
2月5日入会



楡木 慎一
(千葉幕張RC)
旅行業
2月10日入会



前橋 和郎
(千葉幕張RC)
茶精製・販売
2月10日入会



鈴木 和弘
(八日市場RC)
工業銀行
2月10日入会



伊藤 禧雄
(旭RC)
運送業
2月20日入会



立川 明
(柏RC)
旅行業
2月25日入会



小口 弘之
(銚子東RC)
ホテル
3月3日入会



諏訪 達志
(柏RC)
総合病院
3月11日入会

R. I. 第2790地区（千葉）2009年2月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会 回数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	50	0	51	0	1
	市川東	98.53	4	48	2	47	2	-1
	市川南	64.70	3	21	2	20	2	-1
	浦安	84.80	4	48	0	50	0	2
	市川シビック	74.17	4	38	0	36	0	-2
第2分区	船橋	91.06	4	26	0	28	0	2
	船橋西	86.98	4	48	4	48	4	0
	鎌ヶ谷	83.33	4	27	2	27	2	0
	船橋東	90.00	4	33	3	35	3	2
	船橋南	84.80	3	26	3	27	3	1
船橋みなと	81.37	4	30	7	30	7	0	
第3分区A	千葉	84.14	4	70	0	70	0	0
	新千葉	91.22	3	49	0	48	0	-1
	千葉西	79.44	4	51	5	51	5	0
	千葉中央	80.31	4	38	0	37	0	-1
	千葉幕張	83.04	4	32	3	36	3	4
	千葉東	73.00	4	31	4	30	3	-1
	千葉若潮	90.03	4	35	0	36	0	1
第3分区B	千葉南	82.96	4	44	5	46	5	2
	市原	88.26	4	49	4	49	4	0
	千葉港	79.63	4	26	0	29	0	3
	市原中央	81.60	4	47	1	49	1	2
	千葉北	70.33	3	27	1	26	1	-1
千葉緑	64.81	4	27	2	27	2	0	
第4分区	木更津	82.78	4	43	3	45	3	2
	上総	80.26	4	20	0	19	0	-1
	富津	86.17	4	21	1	22	1	1
	富津中央	91.25	4	18	0	20	0	2
	木更津東	89.58	3	38	0	40	0	2
	君津	90.24	4	43	2	45	2	2
	袖ヶ浦	90.22	4	24	2	26	2	2
	富津シティ	83.30	3	20	0	18	0	-2
第5分区	館山	84.79	2	51	4	59	4	8
	鴨川	90.70	3	23	2	23	2	0
	勝浦	82.74	4	43	4	42	4	-1
	千倉	88.20	4	19	0	17	0	-2
	鋸南	85.20	4	15	1	14	1	-1
	館山ベイ	78.45	4	19	0	23	0	4
第6分区	茂原	83.66	4	65	2	62	2	-3
	東金	86.76	4	33	0	34	0	1
	大原	75.00	4	16	0	16	1	0
	大多喜	79.86	4	18	2	17	2	-1

分区	クラブ名	出席率 %	例会 回数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	成田空港南	96.40	3	42	0	46	0	4
	茂原東	82.29	3	32	3	32	3	0
	茂原中央	82.00	4	26	4	26	4	0
	大網	83.33	3	31	2	30	2	-1
	東金ビュー	76.80	4	27	1	28	1	1
第7分区	銚子	90.74	3	48	1	45	1	-3
	旭	88.00	4	49	0	47	0	-2
	八日市場	81.90	4	38	0	41	0	3
第8分区	銚子東	91.38	4	39	0	37	0	-2
	佐原	82.38	4	50	0	48	0	-2
第9分区	多古	77.28	4	19	0	22	0	3
	小見川	79.48	3	27	0	26	0	-1
	佐原香取	80.90	4	23	0	25	0	2
第10分区	成田	100.00	4	58	0	59	0	1
	八街	73.91	3	37	2	37	2	0
	印西	86.66	3	31	0	30	0	-1
	白井	83.00	4	17	0	18	0	1
	富里	78.80	4	28	0	29	1	1
	成田コスモポリタン	75.71	3	57	0	60	0	3
	柏	81.50	3	38	7	39	7	1
第11分区	我孫子	82.70	4	26	0	28	0	2
	柏西	82.45	4	53	2	57	3	4
	沼南	78.56	4	22	1	24	1	2
	柏南	76.90	4	31	3	31	3	0
	習志野	71.93	3	39	2	41	2	2
第12分区	八千代	75.00	4	47	0	47	0	0
	佐倉	73.08	4	14	3	13	2	-1
	八千代中央	82.70	4	30	0	29	0	-1
	四街道	97.92	4	24	3	24	3	0
	習志野中央	73.10	4	37	4	40	5	3
	佐倉中央	62.96	3	16	2	18	2	2
第13分区	松戸	82.40	3	47	0	50	0	3
	松戸東	86.03	4	51	0	55	0	4
	松戸北	90.00	4	40	0	40	0	0
	松戸中央	72.22	4	43	3	52	3	9
	松戸西	87.50	3	24	0	24	0	0
第14分区	野田	83.33	4	48	5	45	5	-3
	流山	76.00	4	21	3	24	3	3
	野田東	90.83	4	34	0	32	0	-2
	流山中央	71.00	4	26	2	27	2	1
野田セントラル	85.58	4	30	0	27	0	-3	

お知らせ

○クラブ名改称 2月21日より
 第6分区 横芝RC → 成田空港南RC
 ○月信9号の訂正
 1月末会員数 茂原東RC 31
 2009年1月末日地区会員数 2920人 増減 +50

クラブ数 83RC
 2008年7月1日地区会員数 2,870人
 2009年2月末日地区会員数 2,928人
 2008年7月1日地区女性会員数 124人
 2009年2月末日地区女性会員数 126人
 当月平均出席率 82.80%
 増減 +58
 女性会員増減 +2

物故会員

(敬称略)



森下 俊夫 (柏西RC)
 逝去日：2009年3月8日 (享年77歳)
 入会日：1976年5月1日
 ロータリー暦
 1993-94年 クラブ(19代)会長
 2000-01年 米山記念奨学会地区委員長
 2005-06年 第10分区ガバナー補佐
 米山功労者マルチプル
 R財団ベネファクター、PHFマルチプル



染谷 正三 (柏西RC)
 逝去日：2009年3月13日 (享年91歳)
 入会日：1975年11月7日
 ロータリー暦
 1970年11.1 柏RC入会(チャーターメンバー)
 1978-79年 クラブ幹事
 1980-81年 クラブ(6代)会長
 1980年11月24日 台中港東南RCとの姉妹締結
 1995-96年 第10分区 分区代理
 米山功労者マルチプル
 R財団ベネファクター、PHFマルチプル

4月のロータリーレート

98円

夢をかたちに



2008-09年度国際ロータリー会長

李 東建 (D.K.Lee)

会員目標

2009年3月31日までに1名の会員増強を達成する
{推奨目標：10%の会員増強}



2008-09年度国際ロータリー第2790地区ガバナー

崎山 征雄

ロータリーの心と原点を今見つめなおして
「招き猫」に託す会員増強の願い

ガバナー事務所

〒275-0011 習志野市大久保4-3-8

TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407

Email 08-09gov@rid2790.jp